

カネソウ カラー舗装用鉄蓋

取扱説明書

対象製品： タイル用 ステンレス目地
密閉形（防水・防臭形）
充填深さ40mm
MKSMR-S・6・2



この度は、カネソウカラー舗装用鉄蓋をご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの「取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。
間違った取扱いを行いますと、漏水、蓋のガタツキや損傷、事故につながる可能性がありますので、ご注意ください。

この取扱説明書は、御施主様あるいは鉄蓋の管理者様に必ずお渡しください。

カネソウ株式会社

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地

TEL (059) 377-3232 FAX (059) 377-3905

東京支店

TEL (03) 3433-6645

大阪営業所

TEL (06) 7639-5870

仙台営業所

TEL (022) 214-8088

福岡営業所

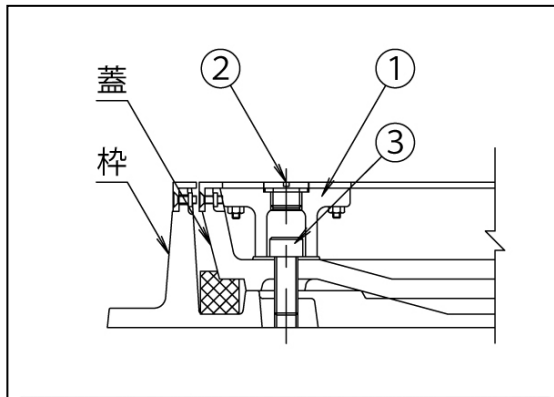
TEL (092) 432-2532

URL: <http://www.kaneso.co.jp/> E-mail: info@kaneso.co.jp

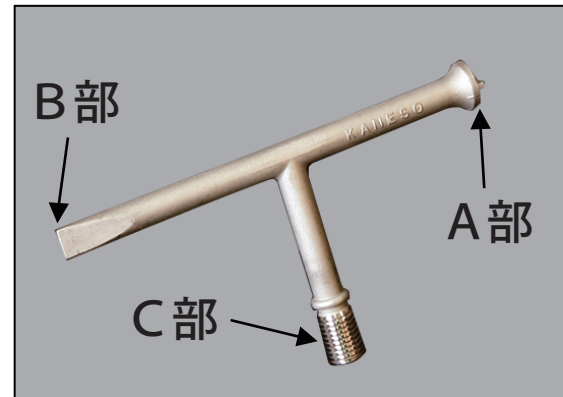
この内容は2021年5月現在のものです。仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

374-1K

把手部断面図



開閉ハンドル K-1a型



蓋の開閉方法

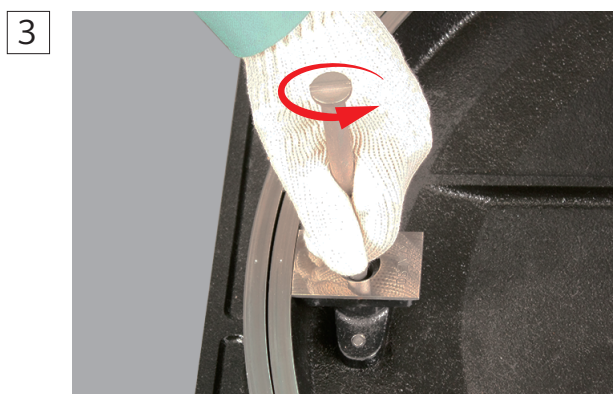
1. 開け方



開閉ハンドルのA部を使って②キャップを外します。(反時計方向に回します。)



ハンドルのB部を①把手ボックスの穴に挿入し、③ロックボルトの溝にハンドル先端を合わせて入れます。



ハンドルを反時計方向に回して③ロックボルトを枠より外します。(完全に枠から外れるまで回します。)



ハンドルのC部を①把手ボックスの穴に4回転以上ねじ込みます。両側の把手ボックスにハンドルをねじ込み、蓋を垂直に持ち上げ蓋を開けます。

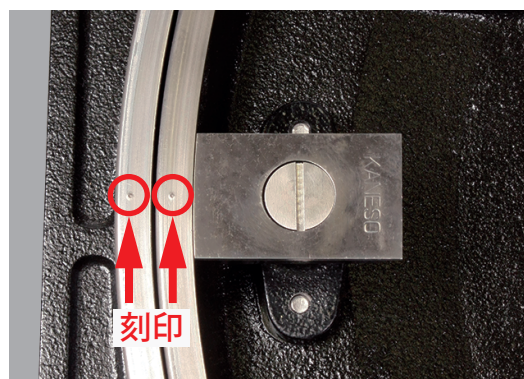
2. 閉め方

1



枠のパッキン部に砂、ゴミ等が付着していませんか取り除いてください。

2



蓋と枠の刻印の位置を合わせ、開け方の手順を逆に行って、蓋を確実に閉めてください。③ロックボルト及び②キャップが完全に閉まっていないと水漏れの原因となりますので注意してください。

取扱・維持管理上の注意事項

●持ち運びおよび輸送には、十分注意してください

質量の大きい製品は、運搬および移動を複数の人員で行ってください。
足の上に落とすと、ケガをする恐れがあります。

●取り扱いには、必ず手袋を使用してください

手袋を使用せずに素手で鉄蓋を取り扱うと、指のケガや骨折をする恐れがあります。

●外部からの強い衝撃を与えないでください

鉄蓋を転がしたり、引きずったりしないでください。塗装にキズがつくと錆が発生し易くなりますので、取り扱いには注意してください。

●破損や紛失した場合、速やかに取り替えまたは補充してください

鉄蓋や部品が破損したり紛失したりした場合は、速やかに取り替えまたは補充してください。

●鉄蓋は必ず確実に閉めておいてください

やむを得ず、鉄蓋を開けた状態にする場合は、開口部を保守柵または履行板の設置、あるいは保守要員を配置して、安全対策に万全を期してください。

●鉄蓋をあけて作業する場合は、安全確認を行ってください

鉄蓋の開閉時に、手足を挟まれないように注意してください。マンホールの中に入って清掃などする場合は、安全確認を行ってください。酸欠および落下により、死亡または重傷を負う可能性があります。

●錆が発生した場合は、清掃のうえ再塗装を施してください

鋳鉄製の鉄蓋は、使用条件や使用環境により錆が発生する場合があります。
錆が発生した場合は、錆を落としたうえ、再塗装を施してください。

●定期的に清掃してください

枠内の溝の中に、砂や小石等が入ると、がたつきや鉄蓋の飛び出し、水漏れの原因となります。
枠に蓋を納める前に、蓋および枠、溝の中を十分に清掃してください。

●ボルトを確実に締めてください

蓋のボルトは確実に締め付けてください。ボルトが完全に締まっていないと水漏れ、臭気漏れの原因となります。

●ねじ部に防錆処理を施してください

キャップ及びロックボルトのねじ部には、グリスなどの潤滑・防錆剤を定期的に塗布してください。
錆びて外れなくなる事を防ぐために必ず塗布してください。